



CONTENTS

< 新入生特集 >

1. あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？
2. 全学類長による「わたしの薦める一冊」
3. とぼら活動中
4. 図書館トピックス

<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp>

あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？

附属図書館副館長 中西 義 信

標題は、昨年に国内の文学賞を受賞した作家が言う、「人が死ぬ時に人生が良いものだったかどうかを考えるための自分への問いかけ」です。実は、このフレーズの前に、「あなたは誰を愛しましたか？あなたは誰から愛されましたか？」があります。私は、これらの問いにすぐに答えられるのなら、その人は人生に満足して死んでゆけるのだと思います。

大学生活の目的は何？

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。たいへんだった受験を終え、ほっとしていると同時に、これからの大学生としての生活におおいに期待していることと思います。みなさんは、勉強を主体とした、大学で過ごす時間の目的をわかっているでしょうか。それは、将来に就くべき職業を選択して、それを実現させるための知識や技量を身につけることです。受験の時に学部（金沢大学では学類）を選んだのだから、もう職業は決めている、と言う人がいるかもしれません。しかし、自分の学類の学務

係に行って、過去の卒業生の就職先をたずねてみてください。同じ学類でも、さまざまな職業の可能性のあることがわかるはずです。

なぜ職業を持つ必要があるの？

誰でも、暮らしてゆくのにお金が必要です。職業を持つ理由の第一に、生活のためのお金をかせぐことがあるのは言うまでもありません。しかし、お金があれば職業がいらないかと言えば、答えはノーです。高額な宝くじに当選して仕事をやめた人がその後あまり良い人生をおくらなかった、という話をよくききます。これは、職業を持つことには、お金をかせぐこと以外に意味のあることを示しています。おそらく、仕事には人を満足させるお金ではない何かがあるのでしょう。私は、それは、「人に求められている、人のためになっている、社会での役割を果たしている、社会での自分の存在価値が見いだせる」などといった、社会の一員としての充実感ではないかと思います。そのような気持ちにさせてくれる仕事を行うことは、人生をお

くる上でたいへん重要なことなのです。みなさんのこれからの4年間（またはそれ以上の期間）に、そのための準備がなされるべきなのです。職業に就いた後は、充実感を持って仕事を行い、友人を作り、ある場合には家族を持ち、そして「あなたは誰を愛しましたか？あなたは誰から愛されましたか？あなたはどんなことをして人に感謝されましたか？」への答えを見つけてゆくのだと思います。

自分の職業をどうやって決めればよいの？

それでは、どうやって就きたい職業を選べばよいのでしょうか。私は、こうやればそれが確実に達成できるという方法は存在しないように思います。ただ、自分の興味を優先させることは確かでしょう。しかし、個々の職業には、それぞれに特殊な事情もあります。たとえば、ビルの窓ふきは高所での仕事に耐えられる人でなければできないし、看護師には他人の世話を苦にしないことが求められ、また声のよくない声楽家はいません。そこで、興味に加えて、能力や適正といったものが、職業選択の重要な要素になります。例に挙げた職業での能力や適性はわかりやすいのですが、「自分が向いているかどうか」がわかりにくい職種もたくさんあります。その場合は、経験してみないとわからない、となってしまう。

大学は職業選択を助けてくれるの？

すべての学類のカリキュラムに、学生の職業選択を補助するプログラムが含まれています。それらは、「キャリア形成」や「アーリーエクスプロージャー」などといった名称で呼ばれるものです。たとえば、私が関係する学類では、薬剤師が働く現場の見学が入学した最初の学期の必修科目に組み込まれています。このようなプログラムの中には、学類が特定されていなかったり、複数の学類を対象として行われるものも

あります。どうぞ、シラバスを開いて、職業選択に関係するどんなプログラム（科目）が提供されているかを調べてみてください。そして、ピンとくるものが見つかったら積極的に受講してみてください。1年次に受講できなくても、翌年以降に参加できるものもたくさんあります。きっと、これらのプログラムを通して、興味がわいてきたり自分の能力や適性がマッチしそうな職業へのヒントが得られるはずですよ。

職業選択に図書館をどう利用すればよいの？

図書館は、みなさんの職業選択のための活動を助けてくれます。図書館には、本が置いてあるだけでなく、ビデオなどの視聴覚教材が豊富に備わっています。これらを利用すると、さまざまな職業の実体を知ることができます。また、多数のコンピューターが設置されていて、インターネットを介して情報を得ることもできます。金沢大学には、中央図書館に加えて、自然科学系図書館（角間キャンパス南地区）及び医学系分館（宝町キャンパス）があります。ぜひ、これらの施設に足を運び、図書館の機能を利用して欲しいと思います。みなさんが、適切な職業を選択し、充実感を持って仕事に取り組み、そして豊かな人生を築くことに、図書館が少しでも手助けできることを期待します。



中西 義信

NAKANISHI Yoshinobu
2008年4月1日から
附属図書館副館長。
医薬保健学域薬学類教授，同学類長。
専門分野は免疫生化学。